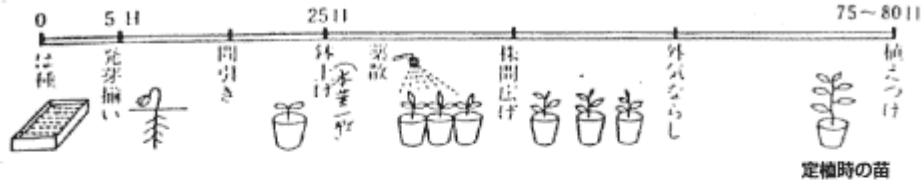


# ピーマン・トウガラシの栽培方法

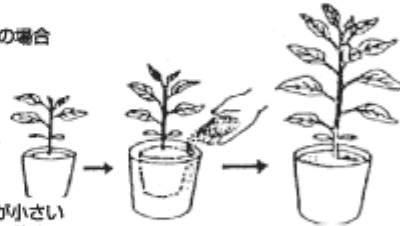
熱帯南アメリカ産で、ナスよりもさらに高温性の野菜である。定植のとき低温にあうと育ちが遅くなるので注意。また枝が折れやすいので必ず支柱を立てる。畑は夏、乾燥しすぎないところを選ぶ。植えつけは5月中旬頃、暖かくなり、地温がなるべく上がってから植えつける。

## ① 苗づくり (種まきから75~80日かけて本葉8~9枚の苗に仕上げる)



元肥の量 1アール当たり (240株)  
 堆肥300~400kg  
 化学肥料10kg 燐リン3kg  
 追肥の量 1アール当たり 1回につき  
 化成肥料8kg  
 追肥の回数 夏越しまでに3~4回  
 秋に2回位

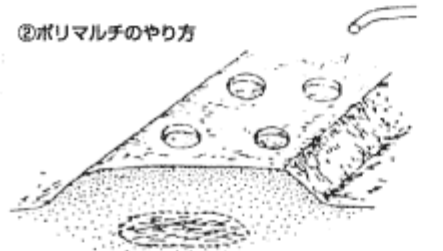
### 購入苗の場合



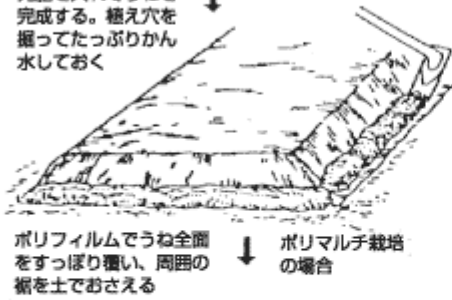
購入苗は苗が小さい  
 10~15日間養育する

ひとまわり大きい鉢に  
 わけて土を挿し、暖かい  
 場所のでかん水も入念に

## ② ポリマルチのやり方



元肥を入れてうねを  
 完成する。植え穴を  
 掘ってたっぷりかん  
 水しておく



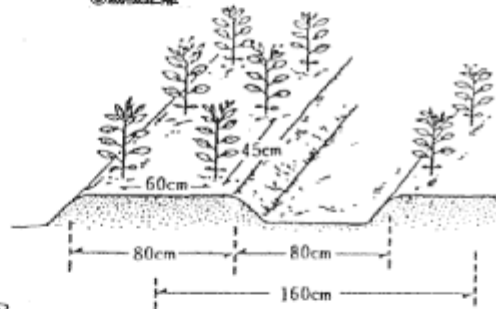
ポリフィルムでうね全面  
 をすっぽり覆い、周囲の  
 土を土でおさえる

ポリマルチ栽培  
 の場合

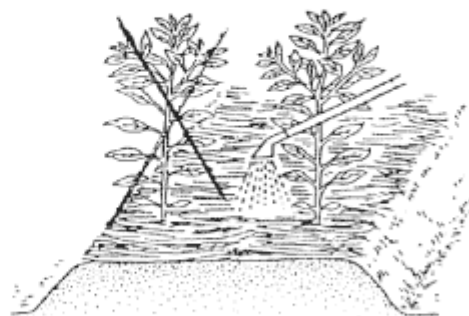


フィルムに穴をあけて苗をおき、  
 穴から手を入れて土をかける

## ③ 栽植距離



## ④ 敷きワラとかん水



敷きワラと梅雨明けからのかん水により  
 夏の乾燥を防ぐことが大切